

件名	当所7号機タービン駆動原子炉給水ポンプケーシングの一部欠損について
通報日	平成15年10月4日
概要	<p>10月4日9時30分頃、定期検査中の7号機において、タービン建屋に設置されているタービン駆動原子炉給水ポンプ<sup>(注1)</sup>A号機の分解点検を実施したところ、ポンプケーシングの一部<sup>(注2)</sup>に欠損(長さ:約10cm,厚さ:約7mm,幅約5cm)が認められました。</p> <p>欠損していた部分はポンプケーシングの内部構造物であり、一部の欠損部についてはポンプ下流側の第2給水加熱器B号機の内部より回収しております。</p> <p>今後、残りの欠損部の所在調査及び欠損が生じた原因調査を行う予定です。</p> <p>注1) タービンを回し終わった蒸気が復水器で水にもどり、その水を再び原子炉にもどすための蒸気駆動のポンプ</p> <p>注2) ポンプの羽根車が収納されているケース(ケーシング)の内側のうず巻き状の構造部</p> <p>(平成15年10月5日 プレス発表内容)</p> <p><a href="http://www.tepco.co.jp/kk-np/nuclear/pdf/151005.pdf">http://www.tepco.co.jp/kk-np/nuclear/pdf/151005.pdf</a></p>